

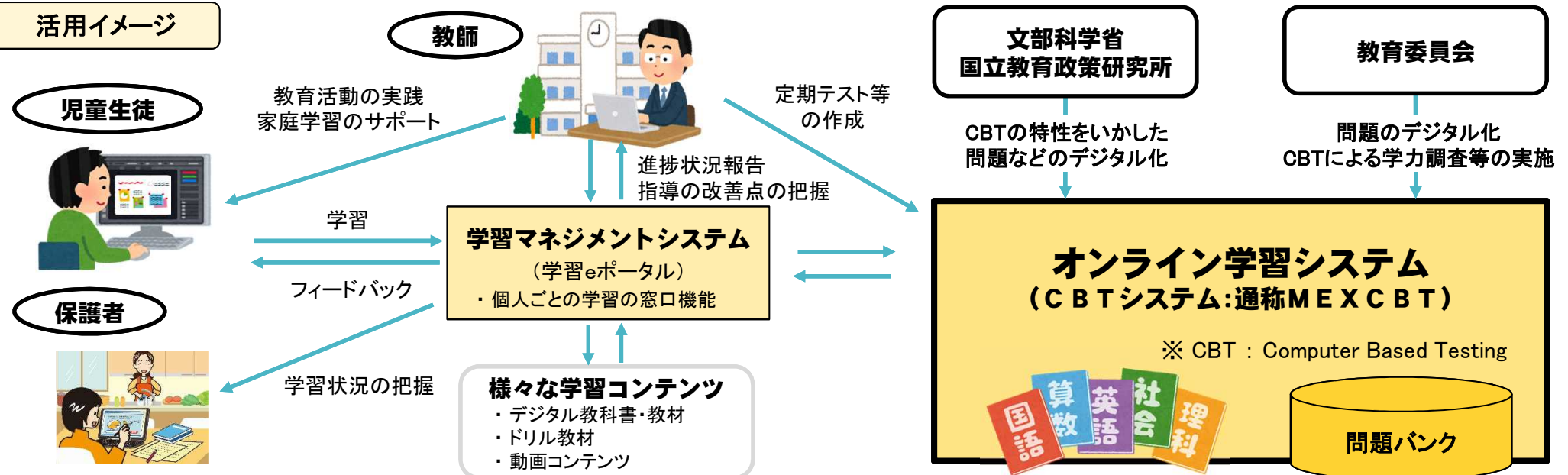
## MEXCBTについて

- 緊急時における、子供たちの学びの保障の観点から、国や地方自治体等の公的機関等が作成した問題を活用し、**児童生徒が学校や家庭において、学習やアセスメントができるCBTシステム（MEXCBT:メクビット）**を文部科学省で開発（様々な知見を総合してシステム開発を行うため、事業者連合体のコンソーシアムに委託）。
- 希望する全国の小・中・高等学校等で活用可能にし、「GIGAスクール構想」により実現する**「1人1台端末」を活用した「デジタルならではの学び**を実現。

## スケジュール

	対象学校数	搭載する問題	システム
令和2年度 (約1億円)	約300校の小・中・高校	国が作成した既存の学力調査等の問題 (全国学力・学習状況調査の問題等、約2000問)	プロトタイプ
令和3年度 (約28億円)	希望する全国の小・中・高校等で活用可能	上記に加え、地方自治体等が作成した学力調査等の問題を搭載	実証を踏まえた機能改善・拡充 解答結果の分析・フィードバック

## 活用イメージ



# 学びの保障オンライン学習システム（MEXCBT）の概要と活用の流れ

## システム概要

### 【総論】

- 児童生徒が学習端末を用いてオンラインで問題演習等ができるシステム（問題やデータの相互運用が可能な国際標準規格に基づく汎用的なシステム）を開発

### 【活用方法】

- 通常活用している学習端末を用いて、家庭からでも学校からでもアクセスが可能
- 2通りの活用方法が可能
- 選択式問題や一部短答式問題は自動採点

#### ①一問一答形式

学年・教科を選び、一問一答形式で解答後に解説等が表示され学習する方式

#### ②複数問題解答形式

学年等を選び、何問かの束で解答する方式

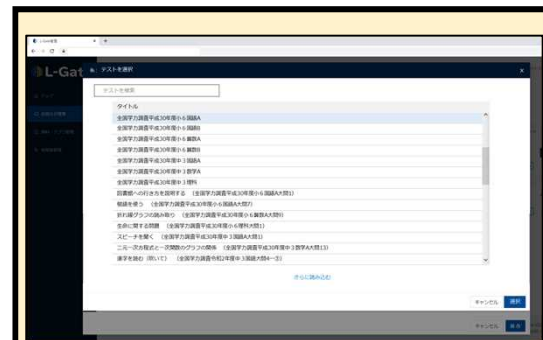


### 【具体的な問題】

- 国や地方自治体等の公的機関等が作成した問題を活用  
(例) 全国学力・学習状況調査問題、  
高等学校卒業程度認定試験問題、  
自治体独自の学力調査問題など

## 活用の流れ

### ①問題を選ぶ

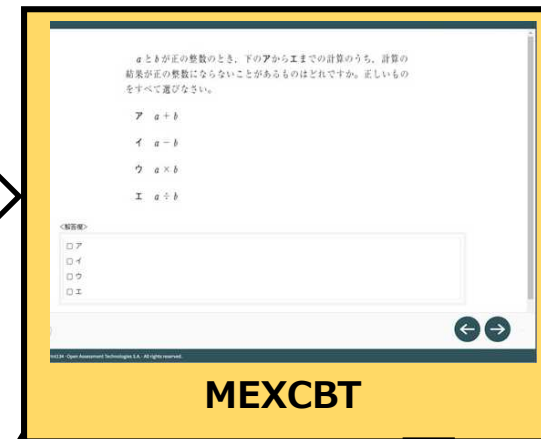


学習 e ポータル

教員



### ②問題を解いて学習する



MEXCBT

児童生徒



### ③結果を確認する

#### クラス内の学習結果を確認



#### 自分の学習結果を確認



学習 e ポータル

# 学びの保障オンライン学習システム（MEXCBT）のプロトタイプの実証（令和2年度）

## プロトタイプの実証

- ✓ 将来的な全国の小中高生の活用を視野に、令和2年度はCBTシステムのプロトタイプを開発。
- ✓ 令和2年度は国が作成した既存の問題（全国学力・学習状況調査問題や高等学校卒業程度認定試験問題など）をデジタル化して、約2000問を搭載。
- ✓ 令和2年12月にプロトタイプを開発し、令和3年1～2月に、小中高約300校で実証を実施。

## 実証の様子

授業での活用



七尾市立朝日小学校HPより抜粋

朝学習での活用



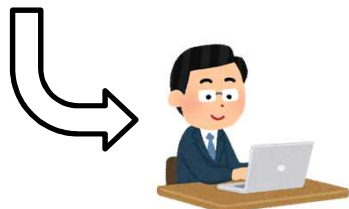
梶原町立梶原学園HPより抜粋

学習の様子



福島大学附属中学校HPより抜粋

## MEXCBTを活用した現場からの声（一部抜粋）



MEXCBTは、授業中や放課後に活用したり、家庭学習（宿題）の際に活用したりした。

児童生徒は問題を解けば正答率が出るため、楽しそうに使っていた。今後も利用したい。

教員は配信するだけでテストを利用できるため、印刷や採点の手間が省け、業務効率が向上した。